

えちぜん鉄道仮線運行により2箇所の踏切が廃止され交通が円滑化！

平成27年9月27日に、新幹線高架橋を利用したえちぜん鉄道の仮線切替えが行われ、(都)中央線(さくら通り)と(都)東口都心環状線(新福井駅付近)の踏切が廃止されました。

- ・朝夕 ラッシュ時の交通渋滞が解消!!
- ・走行速度が向上し、交通の流れがスムーズに!!

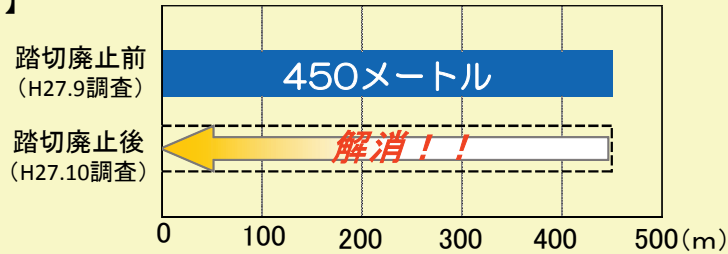


1. 踏切廃止により交通渋滞が解消!!

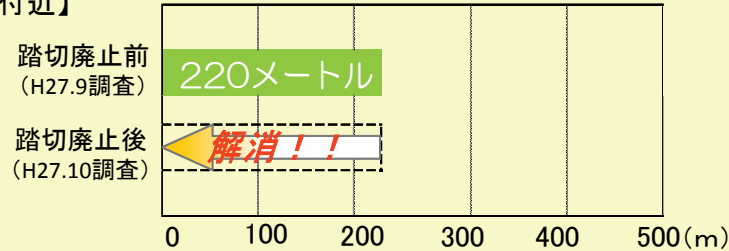
・さくら通りでは**最大450m**、新福井駅付近で最大220m発生していた渋滞が、踏切廃止に伴い**解消**されました。

踏切遮断による最大渋滞長の変化(路線別)

【さくら通り】



【新福井駅付近】

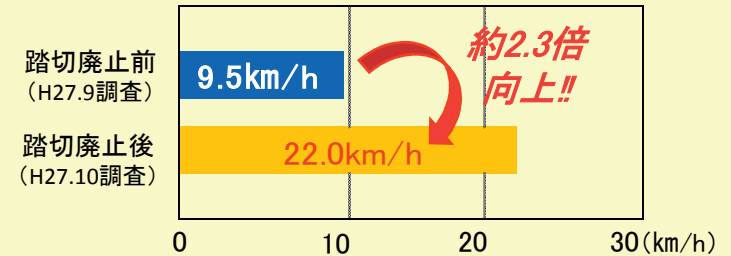


2. 自動車の走行速度が向上!!

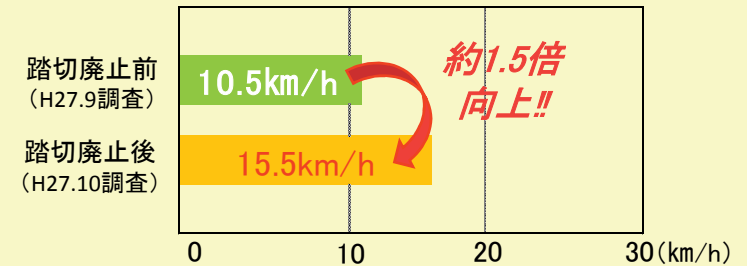
・さくら通りでは**約2.3倍**、新福井駅付近で約1.5倍の速度で走行でき、**スムーズな移動が可能**になりました。

自動車平均走行速度(*)の変化(路線別)

【さくら通り】(国際交流会館前~日之出小学校前:約0.8km)



【新福井駅付近】(国際交流会館前~アオッサ付近:約1.0km)



※平均走行速度=区間距離/到達時間

関係者・利用者の声も続々!!



【警察】

○110番での緊急出動時、**時間短縮**に繋がっている。

【消防署】

○踏切での一旦停止がなくなり、以前より**スムーズに走行**できている。

【バス会社】

○朝夕を中心に、踏切を通行する路線バスの移動時間が**2~3分程度短縮**され、定時性の向上に繋がっている。

【沿線住民】

○通勤利用時、踏切待ちがないので、使いやすくなった。